

さいしょ れんしゅう 最初とポンの練習

これから ^{みじか} 短い ^{ぶんしよ} 文書を2つ ^よ 読み ^あ 上げます。よく ^き 聞いて、それぞれの ^{ぶんしよ} 文章
の ^{さいしょ} 最初の ^{ことば} 言葉を ^{おぼ} 覚え、() ^か に ^か 書き ^か ましょう。ただし、^{ぶんしよ} 文章 ^{なか} の中に
^{どうぶつ} 動物 ^{なまえ} の名前 ^で が ^て 出てきたら ^て 手を ^た たた ^ま きましょう。

2つの ^{ぶんしよ} 文章 ^{れい} の例

あわてん坊の キツネ が盗みました。

小さな家の 周り をサルと一緒に探しました。

こた
答え

(あわてん坊) (小さな)

れんしゅう
練習

こた
答え

() ()

() ()

() ()

練習用例文

- ① サルは外に出ました。
森はシーンと静まっていました。
- ② 何も音がしません。
金色の風が吹くまでサルは寝ていました。
- ③ イヌも寝ているのです。
早く魔法の杖を探さなくてははいけません。
- ④ すると銀色の風が吹きました。
木や花がウサギたちの目を覚まさせました。
- ⑤ そうしなければこの森に春は来ません。
なぜならこの森にはネコがいるのです。